

選挙事務で主権者意識アップ!

(参議院選挙・期日前投票の受付事務)



いよいよ今回の選挙から「有権者」となった高校3年生（18歳）の主権者意識を高めようと、八高の3年生3人が八百津町の期日前投票の受付事務に従事しました。

町の役場職員の指導のもと、投票にみえた町民の方に対応をさせていただきました。

7/2（土）に受付事務を行いNHKテレビや新聞社の取材を受けた曾我君も「投票には複雑な手続きがあり一票の重さを実感しました。公約などをよく読んで投票したい。」と答えていました。

受付事務を通して選挙に対する考え方が「主権者」らしくなっていますね!

